

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 楽し愛

目標達成計画

作成日：令和 3 年 4月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	全体のことはできているが、もっと細かいところに目をやり、勉強会や研修会をしてみたいかでしょうか。	・認知症介護や介護技術などグループホーム内の勉強会を開催したい。	・法人内での勉強会の参加によって、事業所内で学んだことを活かせるよう情報共有する。	3ヶ月
2	13	新設が故に、内部運営に力をいれていたもので、今後は施設を守るということで、防衛・防災に力を入れていきたいかでしょうか。	・避難経路の確認の徹底。避難訓練以外にも定期的に災害時の対応が出来るように勉強会を開く。 ・地域との連携を図れるようにしたい。	・防災について年二回の避難訓練の実施以外にも防災についての勉強会を行う。その準備として、何か知りたい事はないか、事前アンケートの実施。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。